

令和3年度第1回伊勢市総合教育会議 結果概要

◆日時 令和3年7月15日(木) 18:00～18:30

◆会場 小俣総合支所 3階 大研修室

◆出席者

伊勢市長

北村 陽 様 (教育長)

鍋島 健二 様 (教育長職務代理者)

中村 孝史 様 (教育委員)

永井 正高 様 (教育委員)

駒田 聡子 様 (教育委員)

中西 康裕 様 (教育委員)

◆出席職員

《情報戦略局》

情報戦略局長、情報戦略局次長、文化政策課長、文化政策課副参事、企画調整課長補佐

《教育委員会事務局》

事務部長、学校教育部長、教育総務課長、学校統合推進室長、学校教育課長、

社会教育課長、スポーツ課長、教育研究所長、

学校統合推進室副参事、

学校教育課副参事(指導担当)、学校教育課副参事(人権学習担当)、

学校教育課副参事(学事担当)、教育研究所副参事

教育総務課総務係長、教育総務課主事

◆内容

1 開会

2 市長あいさつ

3 協議事項

(1)「伊勢市教育等の振興に関する施策の大綱」の改定について

4 その他

5 閉会

◇会議録（要録）

以下の要録は、事務局により要旨を編集したものです。微妙なニュアンス等が表現されておりませんので、ご了承ください。

■ 協議事項

(1) 「伊勢市教育等の振興に関する施策の大綱」の改定について

- ・事務局が協議資料1により説明の後、意見交換を行った。
- ・各委員からの意見を踏まえ、案の修正を検討することとした。

<主な意見等>

(鍋島委員)

- ・「Ⅰ 基本理念」の文末に「*」で「私たち」の解説が記載されているが、文末ではわかりづらいため、文中で表現できないか。
- ・「Ⅱ 基本目標」「1. 子どもたちの生きる力の育成」について、現在の3項目を統合したことにより項目として力強くなったが、心や体に関する記載が弱くなった。食育や体力の向上などの具体の目標についても表現できるとよい。
- ・コロナの影響により、イベント等も開催が難しくなっており、心の豊かさへの影響も危惧されるので、それへの対応も記載があるとよい。
- ・「Ⅱ 基本目標」「6. 安全・安心で充実した地域総がかりの教育体制」について、「体制を整備する」ことが目標になっているが、「安全・安心で充実した環境づくり」が目標ではないか。「体制づくり」で終わりではない。
- ・「Ⅱ 基本目標」「2. 誰一人取り残さない教育の推進」と「6. 安全・安心で充実した地域総がかりの教育体制」に、いずれも「いじめ」に関する記載があるが、「2」に集約することで整理できるのではないか。

(駒田委員)

- ・「Ⅱ 基本目標」「1. 子どもたちの生きる力の育成」について、「人ならではの力」とは何か、漠然としており、説明が必要ではないか。
- ・「Ⅱ 基本目標」「6. 安全・安心で充実した地域総がかりの教育体制」について、「健康」に関する記載が突然出てくる感じがする。表現、記載場所等の調整を。

(中村委員)

- ・「Ⅱ 基本目標」「1. 子どもたちの生きる力の育成」について、現在の「1」「2」「3」に相当するものとのことであるが、大綱を基に事業を展開していくにあたって、分けて整理した方が、具体の取組を検討しやすいのではないか。

(中西委員)

- ・「Ⅱ 基本目標」「5. 文化の継承・振興」について、文化の所管が教育委員会事務局から市長部局に変わったが、しっかりと記載されておりよかった。
- ・「Ⅱ 基本目標」「1. 子どもたちの生きる力の育成」について、Society5.0が進展する中、生のコミュニケーション力が情報ツールにより低下することが危惧される。補っていくような視点も重要になるのではないか。
- ・「Ⅱ 基本目標」「1. 子どもたちの生きる力の育成」について、「健やかな身体」の観点から、コロナや情報化の影響などにより、外で遊ぶ・体を動かす機会の減少による体力低下が危惧される。体力の維持・向上についての言及が必要と感じる。

(永井委員)

- ・「Ⅱ 基本目標」「1. 子どもたちの生きる力の育成」について、「人ならではの力」はよい言葉とは思いますが、わかりにくい面があるので説明の工夫を。